

平成21年度 教員免許状更新講習

「授業や学校経営に活かす体験活動」

- 趣旨 教員が体験活動の意義について理解するとともに、児童の集団宿泊活動を効果的に実施するための基本的な体験活動の指導技術を身に付ける。また、学習指導要領における体験活動の取扱いを理解し、教育課程の編成や教育活動に体験活動を取り入れる方法を講義や実習を通して習得する。
- 主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立三瓶青少年交流の家
- 期間 平成21年10月10日(土)9:30~12日(月)15:00 (2泊3日)
- 会場 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立三瓶青少年交流の家
- 対象・定員 小学校教諭(平成23年3月31日が終了確認期限の方) 30名

本講習の受講対象者の生年月日

- ・昭和30年4月2日~昭和31年4月1日
- ・昭和40年4月2日~昭和41年4月1日
- ・昭和50年4月2日~昭和51年4月1日

小学校の事例を多く扱うため、主な対象は小学校教諭ですが、中学校教諭・高校教諭等の受講も可能です。(詳細は、10「参加申込」(3)を参照)

- 内容 「教科指導、生徒指導その他教育の充実に係る事項」(選択18時間)

領域	内容と形態	時間	講師
教育の課題に関する理解	子ども同士のつながりを高める体験活動の指導法【講義・実習】 子ども同士、子どもと大人のコミュニケーションスキルの重要性とそのことを学級経営に活かす方法に関する講義と実習	3.0	トヨタ白川郷自然学校長 (元国立三瓶青少年交流の家所長) 西田 真哉 氏

体験活動に関する理解	体験活動の意義と新学習指導要領 【講義】 子どもの現状を踏まえ体験活動の必要性と教育効果、また、教育課程における「体験活動」の位置づけに関する講義	2.0	香川大学生涯学習教育センター センター長・教授 清國 祐二 氏
体験活動に関する技能の習得	集団宿泊活動の現状と効果的な指導法【講義】 学校における集団宿泊活動の意義や指導のポイント、ねらいに応じたプログラムの組み方や安全管理等について、具体的事例を交えながら行う。	1.0	国立青少年教育振興機構 国立三瓶青少年交流の家 事業推進室長 錦織 修一
	ねらいに応じた野外炊事の理解と実際【実習】 野外炊事の基礎技術を習得するとともに、環境に配慮した炊事や、仲間づくりをねらいとした炊事等、ねらいに応じた野外炊事の方法を理解する実習。	4.5	国立青少年教育振興機構 国立三瓶青少年交流の家 事業推進室長、企画指導専門職
	教育効果の高い体験活動とは【講義】 体験活動の教育効果が高まる「体験学習法」についての理論や学級経営に活かす方法について学ぶ。	2.0	トヨタ白川郷自然学校長 (元国立三瓶青少年交流の家所長) 西田 真哉 氏
	授業に活かせる天体観察の指導法【実習】 小学校の理科指導に活かせる天体観察の方法を体験的に学ぶ。	1.0	島根県立三瓶自然館「サヒメル」 天文事業室 室長 竹内 幹蔵 氏
	子ども達がワクワクする自然観察の技術【講義・実習】 野外で子ども達が、興味・関心をもって主体的に自然観察に取り組む方法を体験的に学ぶ。	3.0	東邦大学非常勤講師 (自然教育研究センター 取締役・主任研究員) 古瀬 浩史 氏
履修認定試験		1.5	

【講師プロフィール】

清國 祐二(きよくに ゆうじ)氏

香川大学教授，香川大学生涯学習教育研究センター長（併任）。島根大学を経て平成14年より香川大学生涯学習教育研究センター勤務。平成19年より現職。最近の著書に「生涯学習時代における社会教育と社会教育委員」全国社会教育委員連合編『住民参画による社会教育の展開』美功社(2008年)等がある。2003年より高松市で「ブルーパーク（「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーとする冒険遊び場）を地域の人たちと行っている。

西田 真哉(にしだ しんや)氏

トヨタ白川郷自然学校長，聖マーガレット生涯教育研究所（SMILE）所長。前任は国立三瓶青少年交流の家所長。体験学習法を軸にした参加者主体の教育活動を積極的に展開。人間関係研修，リーダーシップ・トレーニング，環境教育の講師として，学校関係，社会教育施設，団体，企業と広範囲で活動を行っている。

古瀬 浩史(ふるせ こうじ)氏

自然教育研究センター取締役・主任研究員，東邦大学非常勤講師。環境教育やインタープリテーションに関する企画やプログラム開発，指導者の養成等に携わる。日本エコツアーリズム協会「このガイドさんに会いたい100人」に選ばれている。環境省自然解説担当者研修会講師(1993～現在)
国土交通省自然体験活動指導者養成セミナー講師(2003～2007)

7 日程

		9:00	9:30	10:00			12:00	13:00			14:30	15:00			16:30	17:30
10/10 (土)		受付	開講式 ・ガイダンス	講義 「体験活動の 意義と新学習 指導要領」	昼食 ・ 休憩	講義 「子ども同士のつ ながりを高める体 験活動の指導法」	休憩	実習 「子ども同士のつ ながりを高める体 験活動の指導法」	休憩	夕食 情報交換会 ～20:00						
		9:00	10:00				15:30	16:00			18:00	20:00	21:00			
10/11 (日)	朝食	講義 「集団宿泊活 動の現状と効 果的な指導法 」	実習 「ねらいに応じた野外炊事の理解と実際」				休憩	講義 「教育効果の高 い体験活動と は」	夕食 ・ 休憩	実習 「授業に活か せる天体観察 の指導法」						
		9:00			12:00	13:00			14:30							
10/12 (月) 体育の日	朝食	講義・実習 「子ども達がワクワクする 自然観察の技術」		昼食 ・ 休憩	評価 「履修認定試験」		閉 講 式	15:00頃 解散予定								

8 費用 22,190 円

内訳：受講料 18,000 円(保険料,教材費を含みます。) + 食事代 3,750 円 +
 シーツ洗濯料 200 円 + 三瓶自然館「サヒメル」入館料 240 円
 初日の情報交換会(希望者)に別途2,000円必要です。

9 取得時間数等について

- (1) 当所の講座内容は、「教科指導,生徒指導その他教育内容の充実に関する事項」です。
- (2) 2泊3日の参加で18時間分取得できます。

10 参加申込

- (1) 受講申込書に必要事項をご記入の上、**平成21年9月25日**までに、下記宛て先まで郵送、FAX、又は電子メール(添付ファイル)でお申し込みください。(FAXでお申し込みの場合は送信後、電話にてご確認ください。) 要項及び参加申込書は、国立三瓶青少年交流の家ホームページからダウンロードできます。
- (2) 参加決定通知は、平成21年9月30日(水)までに発送いたします。(参加決定者には、まず電話でご連絡いたします。)
- (3) 主な受講対象者は小学校教諭ですが、中学校・中等教育学校・特別支援学校(小学部・中等部)教諭も受講可能です。また、講師、助教諭も受講可能です。
- (4) 参加者多数の場合は抽選の上、結果を全員に通知します。なお、本講習の最小催行人数は20名です。20名に満たない場合は、中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 受講申込には、平成21年4月1日以降証明の所属長等による「受講対象者であることの証明」が必要です。

(6)参加者は必ず全日程受講及び宿泊受講の参加をお願いします。

(7)申し込み後のキャンセルは速やかに申し出て下さい。

11 その他

(1)参加決定者には事前課題意識調査，事後調査等にご協力いただきます。

(2)参加決定者は，事前課題意識調査と顔写真（上半身 3cm×4cm・カラー・裏に氏名，生年月日記入のこと）を平成 21 年 10 月 5 日までに郵送してください。事前課題意識調査書は，国立三瓶青少年交流の家ホームページからダウンロードできます。

(3)履修認定試験にて基準を満たした方には，平成 23 年 1 月 31 日までの更新講習修了確認申請期間まで有効となる「免許状更新講習履修証明書」を発行します。（30 時間の必要単位のうち「選択 18 時間」分）

(4)講習中に撮影した記録写真等を国立三瓶青少年交流の家の報告書・広報等に使用させていただくことをご了承の上，ご参加ください。

申込み・問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立三瓶青少年交流の家「教員免許状更新講習」係

担当：錦織，戸田，近藤

〒694-0002 島根県大田市山口町山口 1638-12

TEL 0854-86-0310

FAX 0854-86-0458

メールアドレス：sanbe21suishin@niye.go.jp

平成 21 年度免許状更新講習受講申込書

〔受講者本人記入欄〕

ふりがな 氏名	-----		申込印	生年月日	昭和 年 月 日	参加決定して から、顔写真 のみ郵送して ください。 (顔写真) 鮮明なカラー写真 縦 4 cm 横 3 cm
自宅 住所・ 連絡先	(〒 ー ー) 都道府県		(TEL) ー ー (携帯) ー ー	(E-mailアドレス)		
勤務先	(TEL) ー ー					
受講対象者 の区分	小学校・中学校・中等教育学 校・特別支援学校(小学部・ 中等部)に勤務している者	(勤務校)	(職名) <small>該当職を○で囲んでください。</small>		教諭 ・ 助教諭 ・ 講師	

○ 所持する免許状について記入してください。 ※記入の方法は裏面を参照ください。

免許状の種類	教科	特別支援教育領域

※所持する免許状が上記以外にある場合、それらの免許状について、裏面に記入してください。

修了確認期限・有効期間の満了の年月日	平成 年 月 日
--------------------	----------

○ 障害を有している方で、希望する配慮・支援内容について記入してください。

障害の種類・程度・症状等	
希望する配慮・支援内容	

※参加申込書に記入された個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき適切に管理し、国立三瓶青少年交流の家の事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。ただし、当所からの事業等のご案内を差し上げる場合があります。

※事業開催中に主催者が撮影した写真を、報道記事や主催者が作成する報告書等に使用することがありますので、ご了承ください。

※FAX送信で申し込みをされる方は、この本紙は、各自管理しておいてください。受講当日持参していただく必要もありません。

〔証明者記入欄〕 ※ 校長等により受講対象者であることの証明を受けてください。証明の方法は(参考)を参照ください。(証明書類の添付でも可)

上記の者は教育職員免許法第9条の3第3項又は免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者に該当する。

平成 年 月 日

(証明者名)

印

